



「ありがとう」を伝えよう



秋も深まり、校庭の木々も色とりどりの葉を落とす季節になりました。先日の「神戸大運動会」では、保護者や地域のみなさまや中学生のボランティアのおかげで、笑顔いっぱいの時間を過ごすことができました。本当にありがとうございました。学校と地域とが一体になった運動会。他では味わえない温かな行事に心がほっこりして、ますます神戸地区が大好きになりました。

ところで、学校では、前期が終了して後期が始まりました。前期終業式と後期始業式では、代表児童がこれまでを振り返り、今後がんばりたいことを話しました。その中の一人の児童が後期がんばりたいこととして、「ありがとうを増やしたい」と話しました。私たちは毎日、多くの人に支えられて生活しています。友達に、家族に、先生に、「ありがとう」の言葉を伝えることは、相手の心も自分の心も温かくします。学校でも、感謝の気持ちを言葉にすることを意識し、子どもたちの心を育てていきます。

🌈 11月20日「富士市子どもの権利の日」

富士市では、11月20日を「富士市子どもの権利の日」と定め、子どもたちが安心して成長できる社会を目指しています。子どもには、「生命・生存・発達の権利」「意見表明権」「子どもの最善の利益」「差別の禁止」という4つの権利があります。

本校でも、道徳科の授業や学級活動やあのね相談等を通して、自分も友達も大切にすることを考える時間を大切にしています。子どもたち一人一人の笑顔が輝く学校をめざしていきます。

🚒 12月7日は「地域防災の日」

12月7日は富士市の「地域防災の日」です。それを踏まえ、10月22日（水）に富士市防災危機管理課の方に来ていただき、低・中・高学年ごとに防災教育の授業を行いました。アニメやゲームを通して、災害時の対応について学びました。地震や火災など、もしものときに自分の命を守るためにどう行動したらよいかを、家庭でも話し合っていたきたいと思います。「自分の命は自分で守る」「みんなで助け合う」ことを意識し、日ごろから「万が一」に備えておきましょう。

神戸大運動会

